

平成 30 年度大学評価担当者集会 (H30. 8. 22)

分科会 1 「計画立案・評価のためのロジックモデル」 アンケート結果

アンケートは、参加者 34 人（うちスタッフ 3 人）中 26 人から有効な回答があった。有効回答率は 76.5%である。グラフに示す通り、満足度は約 7 割強が「満足」と回答した。時間は約 3 / 4 が「丁度よい」と回答し、多くの参加者にとって適度な長さだったと言えるが、「やや短い」が約 1 / 4 いた。本分科会で得たものについては、半数強の参加者が「考え方」を選択した。自由記述では、ロジックモデルに関心のある参加者や、計画・評価部署に在籍する参加者が多く、ニーズにマッチしていたことが分かった。講義とワークを組み合わせた形式で実施したが、これについても良いとする声が多かった。指標まで扱ってほしかったというリクエストもあった。

(藤井 [九州大])



